

CSR 講演会と活動事例発表会を開催

平成 28 年 2 月 3 日（水）にきゅりあん小ホールにて、CSR 講演会と活動事例発表会を「しながわ CSR 推進協議会」との共催により開催しました。



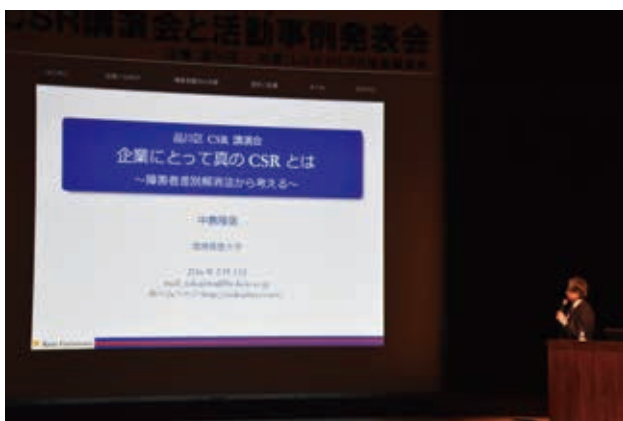
第一部 CSR講演会



テーマ 「企業にとっての真の CSR とは
～障害者差別解消法から考える～」

講師 慶應義塾大学商学部教授
中島 隆信 氏

講演会では、慶應義塾大学商学部教授の中島隆信氏が 4 月から施行される「障害者差別解消法」をテーマにし、専門である経済学の視点から障害者雇用について、差別と企業の関わり方などについて具体的なケースを例示され、障害者雇用の問題にとどまるだけでなく、長所を見出すことでだれもが住みやすい社会を築いていく必要性の講演をいただきました。



● 第二部 活動事例発表会

ダウ・ケミカル日本株式会社 社会貢献活動事例紹介

協議会の会員による活動事例の報告では、ダウ・ケミカル日本株式会社が、まず会社概要と全世界約5万3千人の従業員が統一した意識をもってビジネスを促進するため、2025年までのダウ2025サステナビリティ・ゴール（持続可能な地球そして社会への移行に貢献・人類の福利を向上させる・経済、環境、社会的価値を最大化する）を設定していることを説明しました。

そして、同社とその従業員が進める障がい者理解推進活動や、品川をはじめとする日本各地でのCSR活動やボランティア活動について紹介しました。



● 障害者雇用相談ブース



会場ホワイエには、社会福祉法人げんきによる企業担当者向けの障害者雇用相談ブースを設け、企業活動と障害者雇用のマッチングを図るという試みを行いました。

参加者アンケート（抜粋）

- ・企業の雇用の視点からのお話でしたが、差別とは何かを詳しく解説頂き、障害者（弱者）が生きやすい社会とは、全ての人が生きやすい社会になると改めて感じさせられたご講演でした。
- ・一言で「差別」と言っても、いくつか種類があり、特に「間接差別」というのは差別と分かりにくく、差別をしているという意識も無い中で、してしまっている可能性があると思いました。また最後にあった「障害者が健常者に配慮している」という言葉に、確かにそうかもしれないと思いました。
- ・企業も市民であり、1人の顧客の満足が社会全体の満足につながるというのがCSRの基本であることから始まった話に引き込まれました。配慮のコストについては、国、行政、企業、市民がそれぞれに相応の配分で負担しなくてはならないと思う。行政に求めるばかりでなく、企業と私達が何をすべきか、何が出来るかを考えさせられた。
- ・企業の持続可能な事業発展のため、社内外にコミュニケーションをはかる活動を積極的に行っている良い会社だと思いました。
- ・地域貢献活動の様々な事例をご紹介いただき、大変参考になった。障がいがあるとおっしゃっていた女性の発表も大変わかりやすく、社内のバリアフリーの一端を垣間見た気がします。

● 品川区消費生活・社会貢献活動展に出展

平成 28 年 2 月 13 日（土）・14 日（日）にきゅりあんイベントホールで、「品川区消費生活・社会貢献活動展 ゆたかな暮らし つながる地域 2016」が開催されました。このイベントは、様々な団体が地域に根ざした社会貢献活動や「協働」活動を紹介・発表・交流しながら、住みよいまちづくりに貢献しようとするものです。

＜協議会からの出展企業＞

「コベルコ建機株式会社」、「東京サラヤ株式会社」、「株式会社明電舎」、「協議会事務局（品川区総務課）」

＜パンフレットへの掲載＞

「SMK 株式会社」、「株式会社学研ホールディングス」、「城南信用金庫」、「株式会社テーオーシー」
「東芝テック株式会社」、「日本ハム株式会社」、「日本ペイント・オートモーティブコーティングス株式会社」
「株式会社文化堂」



コベルコ建機株式会社



東京サラヤ株式会社



株式会社明電舎

● 企業の社会貢献活動の情報を発信

ホームページ・メールマガジン

企業の社会貢献活動を推進するために、協議会の活動や、区内企業の社会貢献活動の情報を品川区ホームページおよび「しながわすまいるネット」（品川区民活動情報サイト）で発信しています。

また、協議会のメールマガジンを平成 25 年度に創刊し、毎月 1 回程度、協議会の活動、会員企業の社会貢献活動、新規入会企業の紹介、区からのお知らせなどを会員企業等に配信しています

●バックナンバーは、区ホームページに掲載しています。



①品川区ホームページ

<http://www.city.shinagawa.tokyo.jp/>

「企業との協働」と検索してください⇒「企業との協働（しながわ CSR 推進協議会など）」がご覧いただけます。

②しながわすまいるネット

<http://shinagawa-smile.net/>

「企業の社会貢献活動」を選択⇒「しながわ CSR 推進協議会」のページがご覧いただけます。

● 合同活動（清掃美化活動）を実施

平成 27 年 9 月 16 日（水）、「しながわ CSR 推進協議会」の社会貢献活動の一環として、今回で 3 回目となる会員企業による合同活動（清掃美化活動）を実施しました。

この社会貢献活動は、合同で行う清掃活動を通して、社会貢献活動に対する社員（職員）の意識啓発や、協議会の活動を広く PR し、また活動を通じて参加者の交流も積極的に深めてもらうことを目的として、実施しました。（昨年度は天候不良の予報のため、中止）

26 企業と品川区役所の 27 事業所 92 人が 8 チームに分かれて、しながわ中央公園を起点に大井町駅方面、大崎駅方面、西大井駅方面の清掃美化活動を行いました。

参加者からは、「探してみるとゴミが意外と落ちていた」、「川沿い等を清掃しても良いかもしれない」、「参加してみて、会員企業の顔を知ることができて良かった」などの感想が寄せられました。



● 品川区基本構想

区では、社会経済環境の変化とこれからも守るべき伝統や文化、助け合いの心などの普遍的価値を踏まえて平成 20 年 4 月に、区民と区との共同指針として新しい基本構想を策定しました。この基本構想では、「輝く笑顔 住み続けたいまち しながわ」を将来像として品川区が今後進むべき方向を三つの基本理念として示し、将来像を具体化した五つの都市像を掲げています。長期基本計画は、基本構想を具体化するために行う施策と、実現の方向を明らかにした今後 10 年間の計画です。品川区は平成 21 年 4 月からこの計画を基本として施策を展開しています。



輝く笑顔 住み続けたいまち しながわ



発行：品川区（総務部総務課）

〒140-8715 品川区広町 2-1-36

TEL. 03-5742-6625 FAX. 03-3774-6356

編集協力：しながわCSR推進協議会

E-mail : s-somu.shinagawa-csr@city.shinagawa.tokyo.jp